

# Mini Disclosure

中間期ディスクロージャー

2014.9.30





## ごあいさつ

皆さまには、平素より益田信用組合に格別のご愛顧、お引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

当組合は毎年、ディスクロージャー誌を作成して経営の状況について積極的に情報を開示し、経営の透明性の向上に努めて参りました。

そこで、「ますしん」の経営内容・業績について更に詳しく、かつ、できるだけわかりやすい形でお伝えするため、平成26年9月期仮決算の状況を2014年半期ディスクロージャー誌として作成いたしました。

当組合は、今後とも、多様化する地域の顧客ニーズに的確かつ迅速に応え、皆様との信頼関係を大切にまいりますので、一層のご厚情とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

理事長 伊 東 祐

### 開示項目一覧

- 金融再生法に基づく開示債権の状況
- 貸借対照表
- 損益計算書
- 貸出金業種別残高
- 有価証券の時価情報
- 地域密着型金融の概要
- 地域貢献活動・トピックス
- 店舗一覧
- 店舗外キャッシュコーナー

## ●金融再生法に基づく開示債権の状況

当組合は経営の透明性を高め、その健全性をご理解いただくために、不良債権を積極的に開示してまいりました。

金融再生法による開示は、貸出金のほか未収利息、仮払金、債務保証見返の債権全般を対象とし、「資産の自己査定」に基づく資産価値の毀損や回収の危険性の程度に応じて、「破産更正債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」、「正常債権」の4つの債権に区分して公表するものです。

当組合は9月期についても、金融庁の「金融検査マニュアル」に沿った「自己査定基準」に則り、厳正な資産の自己査定を実施し、その結果に基づき適切な償却・引当を行っております。

## 金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

(単位：百万円)

区 分		債 権 額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D) = (B) + (C)	保全率 (D) / (A)	貸倒引当金引当率 (C) / ((A) - (B))
破産更正債権及びこれらに準ずる債権	平成26年3月期	534	284	250	534	100.00%	100.00%
	平成26年9月期	537	270	267	537	100.00%	100.00%
危険債権	平成26年3月期	490	201	86	288	58.75%	30.00%
	平成26年9月期	488	204	85	289	59.32%	30.00%
要管理債権	平成26年3月期	478	187	42	230	48.07%	14.60%
	平成26年9月期	481	201	41	242	50.36%	14.78%
不良債権 計	平成26年3月期	1,503	673	379	1,052	70.02%	45.72%
	平成26年9月期	1,508	675	394	1,070	70.96%	47.39%
正常債権	平成26年3月期	22,783					
	平成26年9月期	21,981					
合 計	平成26年3月期	24,287					
	平成26年9月期	23,489					

- 注) 1. 「破産更正債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更正手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受け取りができない可能性の高い債権です。
3. 「要管理債権」とは、「3ヶ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出債権です。
4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権で、「破産更正債権及びこれらに準ずる債券」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。
5. 「担保・保証等 (B)」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計です。
6. 「貸倒引当金 (C)」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を控除した貸倒引当金です。

- 金融再生法上の不良債権は15億円ありますが、このうち6億円が担保や保証でカバーされています。
- 担保や保証でカバーされていない部分に対しても3億円の貸倒引当金を計上しており、不良債権に対するカバー率は70.96%となっております。
- 金融再生法上の不良債権は15億円ありますが、このうち4億円は長引く景気低迷の影響による債務者の経営再建努力に対して貸出条件等支援を行っている要管理債権で、全てが貸倒となるものではありません。
- 金融再生法上の不良債権は、26年3月期に対して4百万円増加したことにより、不良債権比率は6.19%から6.42%へと増加しました。

## ●貸借対照表

(単位：千円)

	平成26年3月期	平成26年9月期
<b>資産の部</b>		
現金	977,509	845,782
預け金	15,889,675	16,335,698
買入金銭債権	-	-
有価証券	15,327,658	17,347,973
貸出金	24,200,548	23,430,587
割引手形	369,504	336,248
手形貸付	1,544,768	1,622,372
証書貸付	20,899,391	20,128,488
当座貸越	1,386,884	1,343,478
その他資産	258,917	252,889
有形固定資産	575,122	561,114
無形固定資産	7,365	7,464
繰延税金資産	150,782	145,665
債務保証見返	61,925	38,927
貸倒引当金 (うち個別貸倒引当金)	△ 505,190 (△405,367)	△ 518,059 (△421,021)
<b>資産合計</b>	<b>56,944,315</b>	<b>58,448,043</b>
<b>負債及び組合員勘定の部</b>		
預金積金	53,878,266	55,334,416
当座預金	2,532,473	2,177,337
普通預金	8,841,559	9,452,744
貯蓄預金	1,862	1,023
通知預金	35,700	25,900
定期預金	38,952,947	39,945,721
定期積金	3,278,962	3,338,429
その他の預金	234,762	393,259
借入金	60,000	-
その他負債	189,374	202,105
退職給付引当金	53,565	49,777
役員退職慰労引当金	220,159	225,974
その他の引当金	1,975	2,019
債務保証	61,925	38,927
<b>負債合計</b>	<b>54,465,267</b>	<b>55,853,220</b>
普通出資金	529,753	534,720
利益剰余金	1,763,757	1,786,518
利益準備金	504,730	524,730
その他利益剰余金	1,259,027	1,261,788
当期末処分剰余金	152,984	95,745
<b>組合員勘定合計</b>	<b>2,293,510</b>	<b>2,321,238</b>
<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>185,537</b>	<b>273,583</b>
<b>純資産の部合計</b>	<b>2,479,047</b>	<b>2,594,822</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>56,944,315</b>	<b>58,448,043</b>

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## ●損益計算書

(単位：千円)

	平成26年3月期	平成26年9月期
経常収益	1,086,075	521,468
資金運用収益	917,444	448,538
貸出金利息	568,827	277,944
預け金利息	45,242	21,618
有価証券利息配当金	298,753	144,038
その他の受入利息	4,620	4,936
役務取引等収益	61,685	31,714
その他業務収益	8,387	29,132
その他経常収益	98,557	12,083
経常費用	931,880	471,980
資金調達費用	84,412	42,394
預金利息	77,584	38,857
給付補てん備金繰入額	6,397	3,210
借用金利息	48	154
その他の支払利息	382	172
役務取引等費用	88,434	47,486
その他業務費用	50,832	3,149
一般貸倒引当金繰入額	-	△ 2,784
経費	695,967	356,751
その他経常費用	12,234	24,983
貸出金償却	311	-
個別貸倒引当金繰入額	-	15,653
株式等償却	-	-
その他の経常費用	11,923	9,329
経常利益	154,194	49,487
特別利益	-	-
特別損失	985	-
税引前当期純利益	153,209	49,487
法人税、住民税及び事業税	8,320	5,853
法人税等調整額	29,719	5,116
当期純利益	115,169	38,517
前期繰越金	37,814	57,227
当期末処分剰余金	152,984	95,745

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## ●貸出金業種別残高

(単位：千円、%)

	平成26年3月期		平成26年9月期	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	1,850,503	7.65	1,796,539	7.67
農業、林業	116,801	0.48	128,648	0.55
漁業	3,024	0.01	3,239	0.01
建設業	2,279,781	9.42	1,983,526	8.47
電気・ガス・熱供給・水道業	124,253	0.51	99,639	0.43
情報通信業	525	0.00	818	0.00
運輸・通信業	194,325	0.80	220,600	0.94
卸売・小売業・飲食店	2,442,721	10.09	2,461,210	10.50
金融・保険業	600,600	2.48	100,513	0.43
不動産業	177,720	0.73	173,876	0.74
学術研究・専門・技術サービス業	97,741	0.40	93,754	0.40
宿泊業	2,680,559	11.08	2,616,511	11.17
飲食業	381,196	1.58	400,703	1.71
生活関連サービス業、娯楽業	157,029	0.65	430,974	1.84
教育、学習支援業	-	-	-	-
医療、福祉	5,650	0.02	4,600	0.02
その他のサービス	763,066	3.15	736,405	3.14
その他の産業	98,470	0.41	37,100	0.16
地方公共団体	3,302,272	13.65	3,157,127	13.47
個人	8,924,303	36.88	8,984,795	38.35
合計	24,200,548	100.00	23,430,587	100.00

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## ●単体自己資本比率（国内基準）

自己資本比率は、リスク発生の可能性のある「資産(リスクアセット等)」に対する「自己資本」の割合を示すもので、金融機関経営の健全性・安全性を見る上で最も重要な指標です。

平成26年9月期の自己資本比率(単体)は、前期比0.28ポイント上昇し10.26%となり、国内基準の4%を大幅に上回り、健全性・安全性は十分確保されています。

(単位：千円)

項 目	平成26年3月期		平成26年9月期	
		経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
<b>コア資本に係る基礎項目（1）</b>				
普通出資金又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定又は会員勘定の額	2,277,754		2,321,238	
うち、出資金及び資本剰余金の額	529,753		534,720	
うち、利益剰余金の額	1,763,756		1,786,518	
うち、外部流出予定額（△）	△15,756			
うち、上記以外に該当するものの額	-			
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	99,822		97,038	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	99,822		97,038	
うち、適格引当金コア資本算入額	-			
<b>コア資本に係る基礎項目の額（イ）</b>	<b>2,377,577</b>		<b>2,418,276</b>	
<b>コア資本に係る調整項目（2）</b>				
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	-	5,227	-	5,430
うち、のれんに係るものの額	-	-	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	-	5,227	-	5,430
少数出資金融機関等対象普通出資等の額	-	23,881	-	-
コア資本に係る調整項目の額（ロ）	-			
<b>自己資本</b>				
自己資本の額（(イ)-(ロ)）…(ハ)	2,377,577		2,418,276	
<b>リスク・アセット等（3）</b>				
信用リスク・アセット等の額の合計	22,316,030		22,054,856	
資産（オン・バランス項目）			22,013,518	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△424,897		△500,201	
うち、無形固定資産（のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）	5,227		5,430	
うち、繰延税金資産	-		-	
うち、前払年金費用	-		-	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△454,006		△505,632	
うち、上記以外に該当するものの額	23,881			
オフ・バランス等取引項目			40,097	
CVAリスク相当額を8%で除して得た額			1,241	
中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額			0	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	1,490,344		1,493,018	
信用リスク・アセット調整額	-		-	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-		-	
リスク・アセット等の額の合計額（ニ）	23,806,374		23,547,875	
<b>自己資本比率</b>				
自己資本比率（(ハ)/(ニ)）	9.98%		10.26%	

注) この様式において使用する用語は、自己資本比率告示（協同組合による金融事業に関する法律第6条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第22号）をいう。以下同じ。）において使用する用語によっています。なお、当組合は国内基準を採用しております。

## ●有価証券の時価情報

◎満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位：百万円)

	平成26年3月末					平成26年9月末				
	貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損
社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	500	439	△60	5	65	300	250	△49	-	49
合計	500	439	△60	5	65	300	250	△49	-	49

◎その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

	平成26年3月末					平成26年9月末				
	取得原価	貸借対照表計上額	差額	うち益	うち損	取得原価	貸借対照表計上額	差額	うち益	うち損
株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
債券	5,798	5,816	18	53	35	16,722	16,996	272	323	50
国債	1,243	1,228	△15	5	20	2,941	2,957	15	15	0
地方債	100	100	0	0	-	100	100	0	0	0
社債	4,454	4,486	33	47	14	3,552	3,579	26	39	12
その他	8,791	8,959	168	197	29	10,128	10,359	231	268	37
合計	14,590	14,776	185	251	65	16,722	16,996	272	323	50

◎時価のない有価証券の主な内容および貸借対照表計上額

(単位：百万円)

	平成26年3月末	平成26年9月末
満期保有目的の債券	-	-
その他有価証券		
非上場株式（店頭売買株式を除く）	51	51

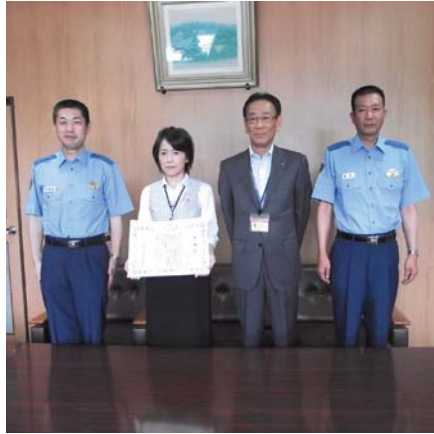
注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。  
2. 売買目的有価証券に区分した有価証券はありません。  
3. 子会社・子法人等株式及び関連法人等の有価証券はありません。  
4. 当期中に売却した満期保有目的の債券はありません。

## ●地域貢献活動(平成26年4月～9月まで)

・日本政策金融公庫との業務提携



・振込め詐欺防止(下呂署より感謝状)



・住宅相談会



## ●トピックス(平成26年4月～9月まで)

・年金友の会親睦旅行(錦秋の白山スーパー林道)



・年金友の会総会・懇親会



・益田信用組合理事長杯卓球大会



・年金友の会GG大会



・フリービーコンサート



・フレッシュ社員セミナー



・浴衣でお迎え



・岐阜県信用保証協会より感謝状



最短**60分**のスピード審査!

はじめての方も  
お申込みできます

# ますしん スピードローン

主婦・アルバイト  
パートの方も  
OK!

最高300万円まで

事業資金の  
借入れOK!  
借入れ  
1本化も可能

お申込みは  
本人確認だけ  
でOK!

お使いみち自由

急に必要な  
運転資金・  
設備資金もOK!

担保・保証人不要!

クレディセゾン「ますしんスピードローン」

固定金利年**9.8%**  
(保証料を含みます)

ご利用いただける方	・満20歳以上で、完済時76歳未満で電話連絡が可能な方 ・安定継続した収入のある方(パート・アルバイト、年金受給者および専業主婦も申込みできます。) ・(※)クレディセゾンの保証が受けられる方 ・当組合の営業区域内に居住または勤務している方
お申し込み	自由です。(事業資金もOKです。)
ご利用金額	10万円以上300万円以下(1万円単位)
ご返済方法	毎月元利均等返済(ただし、毎月5,000円以上) ※年金受給者の方は年金受給月(偶数月)毎の返済もご利用いただけます。
ご返済回数	6回以上84回以内

担保・保証人	不要です。
お借入れ利率	審査の結果によっては固定金利 年13.5%(保証料を含みます。)のタイプで同時審査させていただきます。
ご用意いただくもの	・ご本人の確認ができる書類(運転免許証、健康保険証、写真付住民基本台帳カード、パスポートのうち1点) ・普通預金取引印※所得証明・資金使途を証明する書類は、必要ありません。

ご不明な点など、詳しくはお近くのますしん窓口までおたずね下さい。  
※審査の結果、ご利用可能な方につきましては、ご来店いただき正式なお申込みが必要となります。  
※審査の結果、ご希望にそえないことをごましますので、あらかじめご了承下さい。

H26.10現在



いろんな夢をいろんな人に

益田信用組合

http://masushin.jp/ E-mail:masusin1@lilac.ocn.ne.jp

本店	☎(0576)25-3145 〆	金山支店	☎(0576)32-2267 〆
	℡(0576)25-5705		℡(0576)32-4161
萩原支店	☎(0576)52-1020 〆	小坂支店	☎(0576)62-3161 〆
	℡(0576)52-3669		℡(0576)62-3719
竹原支店	☎(0576)26-2225 〆	加子母支店	☎(0573)79-2550 〆
	℡(0576)26-2928		℡(0573)79-2299

## ●店舗一覧

本店営業部	下呂市森690-1	TEL 0576-25-3145	ATM: 2台
萩原支店	下呂市萩原町萩原1488-1	TEL 0576-52-1020	ATM: 2台
竹原支店	下呂市宮地558-1	TEL 0576-26-2225	ATM: 1台
金山支店	下呂市金山町金山1878	TEL 0576-32-2267	ATM: 1台
小坂支店	下呂市小坂町大島1823-8	TEL 0576-62-3161	ATM: 1台
加子母支店	中津川市加子母4867-5	TEL 0573-79-2550	ATM: 1台
本部	下呂市森690-1	TEL 0576-25-2009	
事務センター	下呂市森65-1	TEL 0576-25-3166	

## ●店舗外現金自動サービスコーナー

本店六ツ見橋出張所	下呂市森65-1	ATM: 1台
本店ピア出張所	下呂市小川字清水1236-1	ATM: 1台
萩原一番街出張所	下呂市萩原町萩原1033-3	ATM: 1台
金山下原出張所	下呂市金山町下原549-1	ATM: 1台

## ●ホームページ

http://www.masushin.jp/